講座基本情報	
講座名称	ざっくり分かる資金の調達
講師名	石野雄一

講座イメージ	
時間数	約４時間（イントロダクション、ユニット×4、まとめ）
時間割	・イントロダクション ・ユニット１　企業の３つの意思決定と企業価値経営を理解する 会計人と財務人の違い ファイナンスの３つの意思決定 企業とは何か 企業価値とは誰にとっての価値か ・ユニット２　お金の時間価値を理解する リスクとは何か 将来価値と現在価値 お金の基本原則 ・ユニット３　投資判断の方法を理解する NPV 法とは何か（１） NPV 法とは何か（２） IRR 法とは何か 回収期間法と割引回収期間法、投資判断指標のまとめ ・ユニット４　資金調達のコストと手段を理解する バランスシートの本質とは 運用リターンと調達コストとは 負債コストと株主資本コスト、債権者と株主のマインドの違い ・まとめ
試験方法	ユニット毎の確認テスト（択一問題）および、ディスカッションにおける発言数と講義受講
合格判定基準	ユニット毎の確認テストで平均 70%以上の合格及び、講座毎のディスカッション最低発言回数、70%以上の講義視聴状況で評価を行い、講座修了を判定する

講座の特徴及び関連スキル
本講座の特徴 本講座では、ファイナンスの重要なトピックを学びます。数学に苦手意識がある履修者も考慮に入

れ、極力数式を使うことを避け、ファイナンスの重要な考え方の習得に力点を置きます。講義では、現在価値、資本コスト、リスクといったファイナンスの重要な考え方を理解します。

　特に地方創生に関わる各プロジェクトにおける投資判断と、資金調達等についての考え方の基本を身につけます。

関連スキル等

「スケールアップのための事業構想」は参考になると思われます。

受講で得られる知識・スキル・コンピタンス
ファイナンスと会計の違いの理解 キャッシュフローの重要性の理解 リスクとリターンの関係についての理解 お金の時間価値の概念の理解 価値と価格の違い 投資判断指標（NPV 法・IRR 法）の理解と注意点 株主と債権者のマインドセットの違いの理解 株主資本コストと負債コストの理解

講師紹介
石野雄一 １９９１年４月三菱銀行（現三菱東京 UFJ 銀行）に入行し、１０年間勤務した後退職。２００２年５月米国インディアナ大学（ＭＢＡ課程）修了 帰国後、日産自動車（株）入社。財務部にてキャッシュ・マネジメント、リスクマネジメント業務を担当。２００５年３月退職 ２年間　独立系財務戦略コンサルタントとして活動後、２００７年２月より戦略系コンサルティング会社であるブーズ・アレン・ハミルトン（現 PWC ストラテジー）にて企業戦略立案、実行支援等に携わる。 ２００９年５月同社を退職後、コンサルティング会社である株式会社オントラックを設立 ２０１１年４月より３年間、中央大学大学院　国際会計研究科　非常勤講師を務め、２０１６年４月より、BBT 大学　非常勤講師を務めている。 現在は、事業投資・撤退基準策定・導入支援コンサルティング、プロジェクトファイナンスの CF モデルの構築支援、ファイナンス、財務モデリングの研修事業を行っている。